

5 サラダナの作期別品種比較試験

背景と目的

旭川青果物生産出荷協議会サラダ菜部会では、‘パンソマ’‘キャスパロ’を基幹品種としていますが、今年度より‘キャスパロ’の種子が供給停止となったことから、‘キャスパロ’の代わりとなる新規基幹品種を選定するため品種比較試験を実施しました。

関係先

旭川青果物生産出荷協議会 サラダ菜部会

試験作期等

	作期 1	作期 2	作期 3	作期 4
播 種	2 月 16 日	4 月 26 日	6 月 24 日	8 月 23 日
定 植	3 月 9 日	5 月 12 日	7 月 9 日	9 月 9 日
栽植密度等	条間 18cm×株間 20cm=27,777 株/10a, 千鳥植え, 黒色有孔マルチ使用 雨よけハウス栽培, 2 反復			

供試品種

No.	名称	販売元	No.	名称	販売元
標準 1	パンソマ	シンジエンタジャパン(株)	4	ツルタ 25 号	ツルタのタネ(株)
標準 2	キャスパロ	シンジエンタジャパン(株)	5	ナチュラル	ツルタのタネ(株)
1	ナンダ	シンジエンタジャパン(株)	6	バイオ・サラダ	中原採種場(株)
2	JP-2	シンジエンタジャパン(株)	7	サラグリーン	丸種(株)
3	ツルタ 15 号	ツルタのタネ(株)	8	ミルフィー	みかど協和(株)

※ 標準 1 は作期 1, 標準 2 は作期 2~4, その他の品種は作期 1~4 に供試しました。

調査方法

1 調査項目

- (1) 生育調査：発芽状況，定植時苗質，収穫期，生育日数，障害
 ※発芽状況については，発芽率・そろい等を 5 段階で指数評価。
 [(良) 5~1 (不良)]
 ※障害については，発生状況に応じて 5 段階で指数評価 [(無) 5~1 (多)]
- (2) 収量調査：総収量（調製前・調製後），規格内収量
- (3) 特性調査：葉長，平均一株重，球高，芯高，草姿
 ※草姿については，開張性又は立性の度合いを 5 段階で指数評価。
 [(開) 5~1 (立)]

2 評価

‘キャスパロ’の代替品種となり得る特性を有すると認められた品種を有望品種としました。その際に特に重視した特性は，次の 2 項目です。

- (1) 障害の発生が少なく，標準品種と同じ作期での栽培が可能であること。
- (2) 現行の規格での包装（AF 袋規格：上底 230mm，下底 150mm，高さ 230mm）が可能なサイズ・草姿であること。

試験結果

1 障害の発生状況及び栽培の可否

- ・作期1（低温期）ではほとんど障害が発生しませんでした。作期2～4では様々な障害が発生し、特に作期3（高温期）では、灰色かび病、チップバーン、抽苔等が多発しました。（表1）
- ・障害が比較的少なく、高温期にも抽苔しなかった‘JP-2’‘ツルタ15号’‘ツルタ25号’‘バイオ・サラダ’の4品種を「全作期で栽培可能な品種」として評価しました。

表1 作期3における‘キャスパロ’と供試品種の比較結果

品種名	発芽良否 [(良)5~1(不良)]	生育日数 (日)	障害発生 [(無)5~1(多)]				規格内収量 (kg/a)
			病害	生理障害	抽苔	その他障害	
キャスパロ	5	29	1	5	5	3	211
JP-2	5	31	4	5	5	2	251
ツルタ15号	5	30	1	5	5	3	227
ツルタ25号	5	31	3	5	5	2	242
バイオ・サラダ	5	30	4	5	5	2	227

※ ‘ナンダ’ ‘ナチュラル’ ‘サラグリーン’ ‘ミルフィー’ については、規格重量に到達する前にチップバーンと抽苔が多発し、収量調査を実施できなかったため、‘キャスパロ’との比較対象から除きました。

※ その他障害：下葉における斑点出現や、新葉の葉脈黒変など、原因特定に至らなかった障害。

2 包装の可否及び形状

- ・全作期で栽培可能な4品種は、いずれも現行の規格での包装が可能でした。
- ・4品種の中では‘JP-2’‘ツルタ15号’が‘キャスパロ’に近い形状・草姿でしたが、‘ツルタ25号’‘バイオ・サラダ’は作期によって草姿等の差異が目立つ結果となりました。（表2）

表2 ‘キャスパロ’と全作期で栽培可能な4品種の比較結果（形状の評価）

品種名	葉数	葉長	球高	草姿 [(開)5~1(立)]
キャスパロ	33~62枚	12.6cm~16.1cm	8.4cm~10.6cm	4
JP-2	‘キャスパロ’と同程度	同程度~やや長い	同程度	やや立性(3)
ツルタ15号	同程度~やや多い	同程度~やや長い	同程度	同程度(4)
ツルタ25号	少ない(最大で-10枚)	長い(最大で+2cm)	高い(最大で+1.5cm)	立性(3~2)
バイオ・サラダ	少ない(最大で-10枚)	やや短い~やや長い	同程度	同程度~立性(4~2)

※ ‘キャスパロ’については作期2~4の結果（数値）、他4品種は‘キャスパロ’との比較（評価）を記載しました。

3 総合評価

上記の結果を踏まえ、‘JP-2’と‘ツルタ15号’を有望品種として紹介することとしました。



JP-2（作期2）



ツルタ15号（作期2）